

第25回 一線美術会青森支部青美展

一線美術会青森支部 青美会事務局 佐藤 雄司

- 会 期…令和4年7月22日(金)～24日(日)
- 会 場…青森市民美術展示館 (3F)
- 時 間…午前10時～午後5時まで
(最終日は午後4時まで)

- 出品者…12名(男7名・女5名)
- 作品点数…52点

(内 訳) ☆油彩-22点 ☆水彩-5点
 ☆版画-6点 ☆パステル-9点
 ☆淡彩-3点 ☆鉛筆-7点
 (大きさ) 80号3点、60号1点、50号3点、
 30号2点、16号2点、15号3点、
 10号9点、8号3点、6号19点、4号7点

- 入場者総数…308名(初日85名、2日目105名、3日目118名)

2022 第25回
一線美術会青森支部 青美展

■会期 令和4年7月22日(金)～24日(日)
 午前10時～午後5時(最終日午後4時)

■会場 青森市民美術展示館(3F)
 TEL(017)773-1770

美術の価値を流氷の新旧としてとらえず、具象、
 非具象を論せず、個の創造的な発見を尊重し、地方
 芸術文化の向上と発展協力を努めるものです。
 どうぞご高覧の上ご批評賜りますようお願い申し
 上げます。

一線美術会青森支部 青美会
 代表 佐藤 雄司

〈出品者〉
 蛇川 和子・石谷 武志・角 直人
 佐藤 雄司・田中克担・千葉 富雄
 戸村 尚子・西谷 昌家・平井 潤治
 平安京子・渡邊 敏子

〈連絡先〉〒030-0843 青森市浜田玉川146-41
 (奥)090-2847-4381 佐藤 雄司 方

第25回一線美術会青森支部青美展は国内外のコロナ禍と、世界情勢が混沌とするなか、また、青森県内でもコロナ感染が激増する最中3年ぶりの



開催を決定7月22日(金)、23日(土)、24日(日)の3日間、青森市民美術展示館3階に於て開催されました。前日の搬入作業は支部員の高齢化が進むなか、一同協力のもと2年の空白を埋めるが如くスムーズに進行、終了する事が出来ました。

今年は出品者2名の減ながら、出品点数は前回並みと、期間入場者は初日あいにく雨模様ながらの出足、その後は曇り空が続き前回より若干の減となりました。

展覧会初日は地元新聞東奥日報紙が取材に来られ、翌日の朝刊に掲載され、その効果もあり無事盛況に終了することができました。これも偏に本部助成ご協力のお陰と心から深く感謝申し上げます。

また、第25回記念として青美会賞は1名多く、田中克担(平賀市)千葉富雄(青森市)平井潤治(青森市)の3名が受賞しました。



〈授賞式の様子〉



2022年(令和4年)7月23日 土曜日

ギャラリー Gallery

◆一線美術会青森支部青美展 24日まで、青森市の協同組合タッケン美術展示館3階で三写真。

新型コロナウイルスの影響で3年ぶりに開催。会員12人による油彩、水彩、鉛筆、版画など約50点が並び、戸村尚子さん(十和田市)は十和田市・鳳沼の秋の風景を描いた水彩画3点などを出品。大型ねぶたや乱舞するハネトを版画で表現した平井潤治さん(青森市)の「ねぶた祭り」は、今の時季にぴったりの作品だ。

〈新聞に掲載〉

